



東町編

《いっぽいっぽ通信》

2010年4月1日発行

© 2010 Kimiko Fukada,
Team Ippo-Ippo &
Boonie's General Service



ご意見をお待ちしています。
いつでもご連絡ください!
☎ 090-8025-4457

e-mail: ippo-ippo@fukakimi.net
<http://www.fukakimi.net>
深田貴美子事務所 ☎180-0004
東京都武蔵野市吉祥寺本町1-26-6-101



いつも「深田貴美子のいっぽいっぽ通信」をお読みいただきありがとうございます。32カ月の武蔵野市政の健康診断をこれまで4つの角度で分析してきました。

- ▶全市的課題=施策・計画チェック、運営・管理チェック
- ▶地域別(町目別)課題=全市的課題に関連する地域別課題(例:上下水道などのインフラ)、地域固有の課題
- ▶年齢別課題=高齢者・就労&子育て世代・青少年・就学期児童&生徒・乳幼児
- ▶テーマ別課題=医療・健康・福祉・防災・安全・環境・人権・子育て・教育・障害・まちづくり・情報化・行財政

課題その1——道路はまちづくりの動脈です。

道路は、だれもが安全に安心して通行できるよう整備されなければなりません。また、防災・交通体系・環境・コミュニティ形成にも配慮した「まちづくり整備」も必要です。一方で、整備にあたっては、個人個人の土地所有等の財産、近隣にお住まいの方々におよぼす影響等難しい問題も含んでいます。

いま、東町には今後みなさんと議論を深めていかなければならぬ4つの道路の問題があります。



個人の問題が社会の問題であるように、地域の課題は武蔵野市の全市的課題ととらえ、これまで取り組んできたこと、さらにこれから取り組まなければならぬことを「いっぽいっぽ通信地域課題特集編」としてお届けします。現状の分析と実現可能な提案は、裏面の「東町カルテ」で詳しく説明しています。

- ▶優先整備計画にならない「女子大通り」
- ▶毎日、朝晩、約3700台の「通過車両」
- ▶ひたひたと忍び寄る「都道3・4・13号線」
- ▶いまさらどうして「外環の2」なの?

——それぞれの道路については、東町の地図に図示しながら問題点を明らかにしてみました。詳しくは裏面の「東町カルテ」をご覧ください。

課題その2——都市基盤は化粧下地～下水道編～

- ▶法政会館跡に10000m³の合流式下水道改善施設

——これまでの経緯

都市整備が早期に進んだ武蔵野市は、下水道は雨水も汚水も一緒の「合流式」です。下水処理場もないので



全市1073haのうち641ha分を善福寺川に放流していますが、この水の汚れの度合いが環境負荷を上げています。

さて、集中豪雨などの都市型災害に対応するため、市は「武蔵野市下水道総合計画」(平成21年3月策定)において

「東町1丁目に貯留槽設置」を計画しましたが、この3月5日の建設委員会で、その施設が「合流式下水道改善施設(貯留槽)整備計画」であることが報告されました。

〈基本目標〉

- 汚濁負荷量を分流式下水道並みにする
- 公衆衛生上の安全確保
- 夾杂物の削減

〈工事計画〉

——「合流式下水道改善施設」は平成23年度着工→平成24年度竣工予定



またこの計画では、あわせて東町4丁目の「吉祥寺ポンプ場跡地」にも約1200m³の施設を建設の予定で、こちらは平成25年度に工事着手し、同年度内に完成させる計画となっています。

* * *

東町にかかる課題は、福祉、交通、医療、緑化環境、教育などまだたくさんありますが、今回は「まちづくり」にフォーカスしてお送りしました。

深田貴美子の うれしいご報告

●本宿小学校って、こんなに素敵!

本宿小学校は、娘の母校でもあり、母親=PTAとしての私の母校でもあります。1月23日(土)の本宿小学校学校公開日にうかがいました。改修・改装を重ねて、図書館は使いやすく、居心地のよい会議室も設置され、学校全体がとても明るくなりました。身の回りが整頓されると、子ども



たちの気持ちも落ち着きますよね。校庭の危険な遊具の点検も、石橋校長先生がしっかりチェック! すべり台には踊り場が付きました。新しい遊具も入ります。

目が行き届いて、家庭的な校風が本宿の自慢ですね。地域のサポートも万全の本宿地区。こどもたちの声がたくさん聞こえるまちにしたいですね。

●ついに導入達成!

市内小中学校18校すべてで「先生に1人1台のパソコン」と「フロアごとに地上デジタルテレビ」を導入!

これまで、先生方はご自身のパソコンを持ち込んで校務処理・教務作成に大変ご苦労されていましたが、学校は個人情報でいっぱいです。今回の教員用パソコン導入で、高いセキュリティも担保されます。

校務処理と教育用教材(コンテンツ)を効率的に作成し、先生と子どもたちが向き合える時間も増えることでしょう。ICTを活用した教育教材をデジタルテレビにつなぎ、これからの時代を生きていく子どもたちの関心を釘づけにする視聴覚教育が実現します。

武蔵野市議会議員・深田貴美子の議会報告会!

爆走! 32カ月の実績集&実録武蔵野市議会

——武蔵野の課題はこれだっ!

4月16日(金) 九浦の家・午後7時から

☆いっぽいっぽの会からのお願い♡カンパのお願い♡
「いっぽいっぽ通信」配布のお願い♡「深田貴美子」の看板設置のお願い☆ご協力いただける方は、郵便振替口座<00180-0-578586「深田貴美子といっぽいっぽの会」>またはメール<ippo-ippo@fukakimi.net>携帯<090-8025-4457>までお願いします!

私たちの大好きな、東町 実はいろいろ考えなきや ならないこと、あるんです……

吉祥寺東町の現状と課題、そして改善のための具体的な提案を、いくつかまとめてみました。
地図上の番号が各々の項目に対応しています。

① 都市計画道路の優先整備事業化計画に入っていない女子大通り

《現状と課題》

現況まだ5割前後の整備率が課題と言われていますが、東京都は、多摩地域の都市計画道路を計画的、効率的に整備するため、平成元年および平成8年と、概ね10年ごとに事業化計画を策定しています。さて、私たちの東町を通る女子大通り（都道3・4・14号線）ですが、市のホームページには「女子大通りは、全幅16m、歩道幅員3.5mに整備予定」と記載されているものの、平成18年4月策定の「第三次事業化計画」では、女子大通りは事業化対象とされていません。

女子大通りの歩道は、雨の日は人もすれ違うのがやっ

です。バリアフリーの整備だけでも進めてもらえるよう要望を続けます。

【近隣市の都市計画道路整備状況】（平成20年3月31日現在）

	路線数	計画延長	完成延長	整備率
三鷹市	21	49,190m	19,937m	40.5%
武蔵野市	31	39,470m	22,746m	57.6%
府中市	37	71,590m	56,724m	79.2%
調布市	31	57,085m	24,604m	43.1%
小金井市	16	31,330m	12,221m	39.0%

*資料:三鷹市公式ウェブサイトより引用

② 約3700台／約5000台=宮本小路+東十一小路／吉祥寺通り

《現状》

毎朝、約3700台の車両が青梅街道ペットショップ脇から進入し、南善福寺バス発着所の交差点までノンストップで、井草八幡からの車両と合流。生活道路である「宮本小路」や、女子大の堀沿いを抜け道として通過していきます。

夕方には五日市街道の石材店から、東十一小路を北へ逆流していきます。ちなみに、吉祥寺通りの東急前でも、1日の通過車両は約5000台です。

《改善提案と取り組み》

地域の方々による「道路問題懇談会」では、これまで毎朝の進入車両に対し、宮本小路進入起点の調整（女子大堀沿いへの通行車両重量規制等）や、東十一小路の進入時間規制等を実施。現在は東十一小路以西で、女子大通り東方面からの車両の右折禁止を検討している箇所もあります。本宿小学校、第三中学校の通学路とも重なることから、地域の方々と警察、行政の力を合わせた取り組みが必要です。

③ ひたひたと忍び寄る都道3・4・13号線

《現状》

第三中学校と美大通り（旧法政通り）の間に「都道3・4・13号線」の計画線が引かれていることをご存知でしょうか。

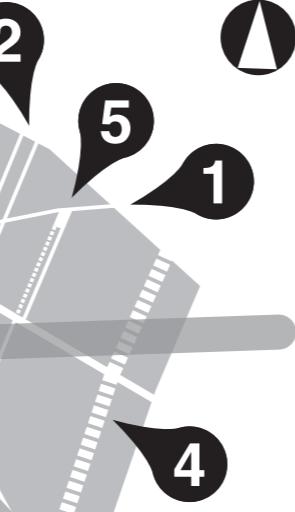
この道路は女子大通りを起点にして、五日市街道、井の頭通りを突っ切り、三鷹市の「都道3・4・12」に接続しています。東京都は「多摩地域における都市計画道路の整備計画方針・第三次事業化計画」で「都道3・4・12」を「都施行優先整備路線第20位」に指定しています。

道路の将来は、近隣から忍び寄る——。近隣自治体の事

業化推進の状況にも注意が必要です。

《課題》

計画線上の方々で、承知されているご家庭では、すでにセットバックが進んでいます。一方で、実施にともない敷地のほとんどを削られてしまうご家庭は、補償、代替地、住み替えご相談など具体的なご相談窓口が必要です。もし、この道路ができるとしたら、女子大通りからの右折・左折車両が大渋滞を引き起こしかねません。



緊急! 告知!

【JR吉祥寺駅舎改修工事説明会、4月2日と7日に開催】
「武蔵野市まちづくり条例に基づく大規模開発基本構想に関する説明会」として吉祥寺駅改良工事の説明会が、4/2(金)と4/7(水)の2回、いずれも19時から武蔵野商工会議所・市民会議室で行われます。説明会には誰でも参加できますので吉祥寺駅がどうなるのか、気になるかたはぜひ。両日とも説明の内容は同じです。

④ いまさらどうして？「外環の2」

《現状と課題》

平成20年の本線地下化決定にともない、東京外かく環状道路は「本線は国、地上部は都」と、明確に別々の事業となりました。平成21年10月23日、市は地下本線事業を強く推進要望する6区市長要望書に連携してしまいました。国は地下事業実施のためのボーリング調査を、2月9日より「吉祥寺東緑地」「松籟公園」「南町防災広場」「吉祥寺南町4丁目18」「吉祥寺南町3丁目27」「東部公園」で実施、ほかに「公道における物理探査」「戸内調査」をはじめています。

年明けの1月2日に「外環の2」の計画線上の方々にアンケート調査を行い、30通の回答をいただきました。ご協力ありがとうございます。

「住み慣れた東町を離れたくない」「40年もこのままにしておいて、いまさらどうして道路をつくるんだ」「道路ができるなら、まちが壊れてしまう」「80歳を過ぎた夫婦にどこに引っ越せというのか」と、切実な声をいただきました。

《改善提案・代替措置》

40年前と、まちの事情は違います。市長が「外環の2は同意できない」とするならば、都が「概ねできた道路」としている「吉祥寺通り」を「代替機能」として位置付け、吉祥寺通りを「拡幅の事業化」を強く要望すべきです。

今後の補償をどう担保していくのか、見通しをもった話し合いにつなげるためにも、外環の2の計画線上の皆さまからは、ご心配の声もご遠慮なくお聞かせいただき、またどうぞ忌憚のないご意見をぜひともお寄せいただきたいと思います。

国・東京都・武蔵野市に対応を質してまいります。



《とにかくにも……》

道路問題は、東町全体のゾーンとして取り組まなければなりません。いずれにしても「第五期基本構想・長期計画」では、地域のみなさんのご意見を取り入れた具体的なまちづくりのビジョンを記すことを強く提言してまいります。

⑤ 法政会館跡に「下水道改善施設」

《現状》

地面の下の事業は、目に触れにくいので先送りされやすいのが現状です。吉祥寺駅周辺の悪臭でもおわかりのとおり、全市的な都市基盤再生＝安全衛生、上下水道・電気・ガス・通信・道路交通・土地利用等の総合的な環境整備（ファシリティ・マネジメント）が早急に必要であることを、平成21年9月議会で提言しました。

《課題》

法政跡地マンション建設では、議論も百出、課題は山積しました。また平成18年からの解体工事にはじまって、竣工までの4年間、近隣にお住まいの方々にとって、気持ちの休まる日がなかったと思います。

そこに追い打ちをかけるように、また工事。地区計画では「公園」となり、今後の緑は確保できました。が、いくら雨水で薄まっているとはいえ、この施設が汚水貯留槽であること

の説明は、十分になされたとはいません。

《提案》

まずは以下の点について市に説明を求め、工事着工の先送りを要望します。

- ① 「下水道改善計画」における東町への貯留槽設置計画の必要性
- ② 計画案から計画決定までの経過と詳細
- ③ 法政跡地西側地区計画の全貌
- ④ 他区市「合流式」改善事例検証
- ⑤ 具体的な建設行程と、長谷工マンション入居者への重要事項説明について
- ⑥ 法政解体、長谷工建築に続く大規模工事の迷惑を受ける地域への「補償」としての、迷惑代替施設や下水道料金の減免・サービス付加の考え方